

平成22年度

# 決算報告書

国立大学法人福井大学

## 平成22年度 決算報告書

国立大学法人福井大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,920	9,920	0	
施設整備費補助金	878	746	△ 132	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	372	683	311	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	45	△ 2	(注3)
自己収入	15,523	16,477	954	
授業料、入学金及び検定料収入	2,921	2,981	60	(注4)
附属病院収入	12,367	13,225	858	(注5)
財産処分収入	0	1	1	
雑収入	235	270	35	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,423	1,844	421	(注7)
引当金取崩	95	80	△ 15	(注8)
長期借入金収入	98	96	△ 2	(注9)
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	28,356	29,891	1,535	
支出				
業務費	24,731	24,521	△ 210	
教育研究経費	13,080	12,690	△ 390	(注10)
診療経費	11,651	11,831	180	(注11)
施設整備費	1,023	887	△ 136	(注12)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	372	679	307	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,423	1,506	83	(注14)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	807	807	0	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	28,356	28,400	44	
収入-支出	0	1,491	1,491	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、計画変更により、予算金額に比して決算金額が132百万円少額となっています。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得増により、予算金額に比して決算金額が311百万円多額となっています。
- (注3) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、交付額の減により、予算金額に比して決算金額が2百万円少額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、予算段階の見込みより定員超過学生等が増加したことにより、予算金額に比して決算金額が60百万円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、平均在院日数の短縮、手術件数の増加等による診療単価の増により、予算金額に比して決算金額が858百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、予算段階の見込みより増加したことにより、予算金額に比して決算金額が35百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国（の各組織、特殊法人及び民間）からの受託研究・共同研究、受託事業の獲得増、寄附金の受入増により、予算金額に比して決算金額が421百万円多額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、退職者の減少により、予算金額に比して決算金額が15百万円少額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、補助金事業の変更により、予算金額に比して決算金額が2百万円少額となっています。
- (注10) 教育研究経費については、経費の節減に努めたこと、任用計画見直し・退職金支出の減少等により、予算金額に比して決算金額が390百万円少額となっています。
- (注11) 診療経費については、(注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が180百万円多額となっています。
- (注12) 施設整備費については、(注1)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が136百万円少額となっています。
- (注13) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が307百万円多額となっています。
- (注14) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が83百万円多額となっています。